



# いかにきうにすぎ

YUKIUSAGI

岩谷<sup>いわや</sup>医院会報 第14号 平成18年9月25日

## 岩谷医院

院長 岩谷 文夫 (循環器専門医、心臓血管外科専門医、健康スポーツ医)

副院長 岩谷 恭子 (循環器専門医、内科認定医、産業医)

岩谷医院ホームページアドレス <http://iwaya-clinic.com>

## 梅雨明けの猛暑と甲子園の熱闘

今年の梅雨は長かったですね。そのせいか、福島名産の桃も、最初は甘みがいまいち足りなくて心配しましたが、その後の燃えるような猛暑のおかげで、8月末には本来の甘みが味わえるようになり、よかったですね。

今年の夏の甲子園も燃えましたね。猛暑の中、逆転につぐ逆転、最後まで目が離せない試合が多かったですね。打高投低。プロ野球並みのトレーニングと金属バットの効果か、1番から9番までフルスイングで向かってくるのでピッチャーはたまりませんね。そんな試合が多かった中、決勝戦は駒大苫小牧と早実の息づまる投手戦で同点再試合。多くの人々に感動と勇気を与え、野球の素晴らしさを見直された方も多かったのではないのでしょうか。元高校球児の院長も診療の合間にそっと院長室のテレビをのぞきに行っていたようです。



### 院長より一言

最近ある方の文章に大変感動しました。それは大変重症の心臓病が成人になってから発病し、明日をも知れぬ命と宣告された方の言葉です。いろいろ心を痛め、悩み、死の恐怖とも向き合った結果、自然のままに生きようと前向きの気持ちに切りかえ、『人は命を受けたときそれぞれに人生のシナリオがあり、宿題をもってこの世に生まれてくる』という言葉引用し、毎日の生活はその宿題をしているのだと考え、きちんと療養をつづけながら、夜は「今日も一日有難う」と感謝し、朝には「悔いのない一日を送ります」と毎日そっと手を合わせていらっしゃるというものです。そして時には海外旅行にも挑戦していらっしゃいます。このような気持ちは私たちすべてに通じるものではないのでしょうか。悩みの無い人などいません。健康管理は一人一人の心構えが大事です。私たちはそのお手伝いをしているだけなのですから——。『さあ、今日も楽しくいきましょう。』

連載Ⅰ(その3)

心臓手術から三十年、  
多くの方々に感謝して

—退院そして十三年後の再手術—

伊達市梁川町 酒井 知子

退院すると家事すべてが私の仕事。夏に向かう時期でしたので汗かきの私は水分のバランスをとるのに大変苦労をいたしました。不整脈になったりすると不安がつつり、ある時は救急車で病院へ運ばれました。浜田先生が待っていてくださり早速検査や点滴、少し落ち着いたころで先生は笑いながら「水分不足、脱水状態ですよ」といわれ、野菜ジュースを差し出され、「これ私の昼食の分です。時々このジュースを補給するといいいよ。あまり神経質にならないで下さいね、でも今日はお泊りですよ」と言われました。あのときのジュースの美味しかったこと今でも忘れられません。その後も何度か水分不足やとり過ぎがあり、そのたびにご指導を受け、身体が覚えるまでには時間がかかりました。昭和五十四年一月でしたか、岩谷先生がアメリカから帰国され、外来で診察を受けました。「お元気でしたか、酒井さん、この手術の場合、再発することはなかなか避けられないので、無理をしないで下さい。慎重に診ていきましょう。」とおっしゃいました。私はしっかりと心に留めて、何か体調に不安があると岩谷先生の診察日にお世話になり毎日を大切に過ごしてまいりました。昭和五十九年には入院当時から同室でお世話になった病友との別れがありました。その時は大変なショックで自分を失いそうでした。岩谷先生にいろいろと話し、その都度支えられて頑張りて来れました。昭和六十三年頃より少しずつ体調が悪くなり、ついに平成元年精密検査のための入院となりました。術後十三年目でした。病室においでになられた岩谷先生は一人一人の患者さんに声をかけながら「出来ればどなたも手術をしないですめばいいのですけど、皆さんが健康で元気な体になるためにどうしても必要だから手術をするんですよ」と自信溢れる先生の言葉。私の場合は人工弁に取り替える必要があるとのこと、不安がないとは言えませんが、先生の口調になぜか安らぎを覚えまし

た。術前の心臓カテーテルは十三年前とは想像できないほどそれはそれは楽に済み、その後も次々と検査が進み、手術に必要な血液は自己保存血として一〇〇〇mlほど採血されました。そしていよいよ再手術が行なわれまし

連載Ⅱ ふくしまの野鳥シリーズ(その1)

秋を代表する鳥 モズの高鳴き

福島市太田町 飯田 輝 男

♪モズが枯木で鳴いている……♪  
という歌があるが、一般の野鳥が春にさえずり、秋にはおとなしいのに対して、モズは逆に、春にはおとなしく秋になると、澄み切った空気を振わせて「キーキーキキチキチキチ」と木のてっぺんで大声で鳴きます。これを「モズの高鳴き」と呼んでいます。他の野鳥が草木の実を食べるのに対して、モズは肉食の鳥なので、虫(つまり昆虫)、クモ、カエル、ムカデ、ヘビなどの生き物しか食べません。いわば小型ながらも、猛禽(もうきん)なのです。

モズにとって、秋から冬にかけては、さあ大変。生き物が寒さで死んだり、地下に潜ったりで、エサが次第に減っていくのです。九月頃から、オスもメスも「なわばり」を作って、高木の頂上で「高鳴き」をして、「この辺りの土地(つまり生き物)は全部オレのエサだぞ、入って来たモズは追い出すぞ! キーキーキチキチ」と、なわばり宣言をするのです。秋冬の食料確保の叫び声なのです。  
荒川沿いの道には大抵どこかにモズがいます。枝に止まると、長いしっぽを左右に振ったり、くるりと回す癖があるので、すぐに見分けられます。モズは山の鳥ではなくて、民家周辺の鳥なのです。

\* いよいよ始まりました飯田さんの野鳥シリーズ。飯田さんは民報サロンでもおなじみの方で内容が多彩でワクワクしますよ。(院長)



短歌、俳句、川柳

坂大りんさん(福島市佐倉下)

短歌

球と声 飛び交う夏の 甲子園  
決勝再試合 早実と駒大  
初審判 ワールドカップ 笛を吹く  
イエローカード 燃える芝生に  
七発の ミサイル響く 七夕に  
日本列島 耳目(じもく)を閉ざす

俳句

下駄の緒の 線香花火の 雫かな  
梅雨晴れて 箏の音響く 音楽堂

川柳

ゆきうさぎ サッカーボール 耳で蹴る

小丸孝也さん(福島市蓬萊町)

川柳

クルーザー 乗ってるだけで 評価され  
道草が 心ゆたかな 子を育て  
ゲーム機で 孤独に遊ぶ 一人っ子  
海流に 乗って国別 ゴミ届く  
耳打ちが 大きな流れを 左右する  
耳寄りな 話の裏に 落とし穴  
少子化で お手手つないで 帰れない  
お茶の間を 純情きらり 独り占め  
佑ちゃんの 青いハンカチ いと涼し

俳句

亡き母を 偲ぶ参道 蝉しぐれ  
一瞬に 命を懸けし 花火かな  
漆黒の 夜空彩る 遠花火  
鎮魂の 愁いも深し 夏の月  
いきいきと 畝を耕す はだしかな  
涼しさに 心を沈め 素振りかな

縁結びのおむすび

福島市鎌田 佐藤 千恵

あれは三十七年前。お見合いをして心ひかれた彼が、陸上部の中学生を引率して、福島から郡山に来ると知った若い私のお話です。

「お弁当を作って持って行ってあげよう。」  
私は先ず、ご飯を炊き、おむすびを作った。ご飯の釜のふたを針金で更に固定して心を込めて炊いた。ご飯だった。ふっくらと炊けた。

次に、きゅうりのお漬物。これはここだけの話だが、夜、布団の下に入れて、体重で漬けた一夜漬けだ。よく漬かっていた。

そして、大きなやかんを買い、水入りの冷たい水を入れ、五〇°Cのバイクにつけて、開成山の陸上競技大会々場へ駆けつけた。

彼は、私と結婚した理由を、遊びに来た教え子さんたちに、「うちのやつが、俺の分だけじゃなくて生徒の分までおむすびを作って持って来てくれたからだよ。」と言った。五十四才で、みんなに惜しまれながら亡くなったあなた、ごめんね。お尻にしいたお漬物で、あなたの心を決めさせちゃって！

\* いい思い出は永遠ですね(院長)

私なりの健康法

福島市太田町 為 永キミ

走馬燈の如く過ぎ去る月日、早私も高齢化社会の一員となり、天命を知る年代となりました。

「生きるだけ生きなければならぬ。」

それには自分なりに合った健康法をと心掛けて。私はもともと体を動かすのが好きなので、朝起きての「テレビ体操」、「階段の昇り下り」、また疲れない程度に音楽を聴きながら「フラダンス」、それは踊りの順序を覚える「頭の体操」と体全体を動かす「体の体操」が加わると思っています。

好きな歌は、「内臓の運動」として歌ったり、疲れない程度にリラックスした散歩に行ったり、また、お風呂に入ったときは湯の中で手の指と足の指を動かす運動を私なりに行ってあります。

また、若い方々のお付き合いの中には、笑いが付いて声を出してお腹も抱えてしまいます。老いたる方々ともお友達になり、お茶を飲みながらお互いに人生の経験

はなまるもらったよ

福島市笹木野 永山 俊子

一、はなまるもらったよ。

赤い花びら くりんくりん。核がぼつらとまん中にいくつになっても嬉しいよ。核から抜がる あのことこのこと。

二、はなまるもらったよ。

先生が優しいから。語りかけながら書いたよ。元氣 勇気 気力いただいたよ。なごみの人々の私につつまれる。

三、はなまるもらったよ。

それはね身体を動かしてだよ。福島ねりんピックで太極拳

\* 来年喜寿の永山さん。5月の福島ねりんピックでは選手宣誓をつとめられ、出場の太極拳で見事最高齢者賞に輝き、また7月には中国の世界遺産めぐりをされるなどまさにスーパージョージです。岩谷医院通院手帳に「はなまる」印を記入いたしました(院長)



女性の部の最高齢者賞をもらっちゃったんだよ。それがね指導員の認定に合格しちゃったんだよ。二つのハードルを越えたんです。

四、はなまるもらったよ。

明るくなったんです。力が湧いてくるんです。考え方が柔軟になったんです。話をするのも楽しくなりました。

踏み出す一歩も大きくなったんです。遠くの光り輝くところまで歩き続けるのです。いい花まるもらいました。

川柳

丹治泉水さん(福島市泉)

正解は いまだに解けぬ 分岐点  
まだまだと 今日夢見て 流す汗  
老いの身を やさしく包む 介護の手  
手休めの 鉄にトンボも 羽休め  
母からの 手編み靴下 また届く  
一輪の 梅にわが身も 春となる  
今日もまた まさかと思う 社会記事



菊地家第2号は元気 [男、左]、もも [女、中]、はな [男、右] 野良猫の3兄弟です。毎日の暑さもなんのその、家中を駆け回っています。

福島市南沢又(菊地家)

福島市山口(須藤 章さん)



コマ[左]、メルモ[中]、モコ[右]

メルモとその子供たち

我が家のペット④

我が家のペット⑤

## 医院からのお知らせ



### 【高齢者に対するインフルエンザ予防接種】

- 1) 実施期間  
平成18年10月23日(月)～12月22日(金)
- 2) 対象者
  - ① 65歳以上の方
  - ② 60歳以上65歳未満であって、心臓、腎臓もしくは呼吸器の機能又はヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障害を有する者として厚生労働省が定める者(障害者手帳1級該当者)であり、接種を希望する福島市民
- 3) 接種料金 1,200円

### 【一般の方のインフルエンザ予防接種】

- 1) 実施期間  
平成18年10月23日(月)から
  - 2) 接種料金 3,000円
- ご注意** 今年度も昨年同様、希望者が多くなることが予想されます。ご希望の方は早めの予約をおとり下さい。

### 【診療について】

副院長は火曜、水曜の午前中のみ大原総合病院での診療になります。それ以外の日は、院長、副院長の2人体制になりますので、以前より待ち時間は少なくなっています。また診察の順番は患者さんの状態により変わることがあります。ご了承下さい。

### 【駐車場について】

医院横の7台の駐車スペースの他に小島薬局の駐車場も空いている場合には利用可能ですので受付にその旨お知らせ下さい。雨のときは駐車場および玄関前はすべりやすくなっていますのでお気をつけ下さい。玄関にはタオルを用意しておきますのでご自由にお使い下さい。

**保険証**：国民健康保険の被保険者証が10月1日に変更になります。

受診の際は忘れずにお持ち下さい。老人医療に該当しない70歳以上の方には、高齢受給者証が個人ごとに交付されます。負担割合が表示されており、被保険者証と一緒に提示して下さい。

## あ と が き

今回も皆様からたくさんのお手紙をいただきました。本当に有難うございます。今年もあまりいいニュースが少ない中、秋篠宮家の男児誕生は日本中を明るくしましたね。そして自民党総裁選は安倍さんに決まりました。国民主役の政治が行なわれるよう期待したいものです。

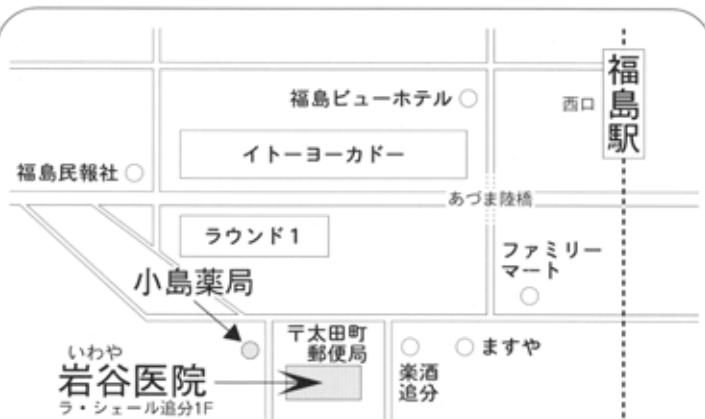
## 医療一口メモ

### 『老人保健法施行令などの一部改正についてのお知らせ』

今回の改正は税制改正に伴い、70歳以上の方で所得および収入が政令で定める額以上である場合は、一部負担金の割合が2割(平成18年10月から3割)となっています。つきましては医療受給者証(老人保健)をよく確認されますようお願いいたします。

### 小島薬局だより

暑い夏も終わり朝夕涼しくなりました。季節の変わり目は体調を崩しやすいので気をつけましょう。この度、小島 衛の退任に伴い、社長に就任しました小島衛輔です。これからも以前同様、皆様の『かかりつけ薬局』としてお役に立っていきたく思います。気になることは何でもご相談下さい。



【福島駅西口より 徒歩7分】 〒960-8068 福島市太田町17-27  
ラ・シェール追分1F  
でんわ 024-528-7770/FAX 024-528-7780

#### ★ 診療時間 ★

平日(木曜日を除く)は 午前9時～12時 午後2時～5時30分  
土曜日は 午前9時～午後2時(昼休みなしで診療いたします)  
休診日は 日曜日・祝祭日・木曜日

#### ★ 診療項目 ★

内科疾患・循環器疾患・動脈硬化疾患・先天性心疾患・人工弁管理・ペースメーカー管理・人工血管管理・基本検診・健康スポーツメディカルチェック など